

音源の比較試聴(25)

—ファリャの三角帽子とドボルザークの新世界—

1. 始めに

前報(24)に引き続き、各種音源の再生経路に関するアースアキュライザーを含む種々の対策の効果の確認のため、各種音源の比較試聴を実施します。

2. 音源の比較試聴の試聴方法と音源

各種音源の再生経路に関するアースアキュライザーを含む種々の再構成はアースアキュライザーの活用(6)で述べたとおりで、さらにレコードアンチスタティックと Magic Mat II、スピーカーアキュライザーへの Crystal Ep-G の接続、ZANDEN Model 120 の仮想アースの Crystal E から Crystal E-G への変更などの対策を追加しています。

今回もそれらの対策の効果をも、音源を替えて総合的に確認していきます。

音源は、下記の音源を聴いていきます。

アナログ盤

LONDON SLC 1138

ファリャ 三角帽子

エルネスト・アンセルメ指揮スイスロマンド

ESOTERIC ESLP-10003

ファリャ 三角帽子

エルネスト・アンセルメ指揮スイスロマンド

LONDON SL-5009-10

ドボルザーク 交響曲第9番「新世界」

イシュトバン・ケルテス指揮ウィーンフィル

ESOTERIC ESLP-10002

ドボルザーク 交響曲第9番「新世界」

イシュトバン・ケルテス指揮ウィーンフィル

11.2MHzDSD

ステレオサウンド社 **SSHRB-002**

ドボルザーク 交響曲第9番「新世界」

イシュトバン・ケルテス指揮ウィーンフィル

3. 音源の比較試聴の試聴結果

今回の試聴目的は、ESOTERIC によるリマスターでイコライザー特性の変化があるかどうかの確認です。ドボルザークの交響曲第 9 番「新世界」は、マスターテープから DSD 化したものも取り上げました。

これまで、同一レーベルのリマスター盤は、[バッハ盤を聴く\(17\)](#)で報告した ARCHIV 198-407 (Hamburg) と ARCHIV 198-407 (Hanover) のバッハのコンタータのように同じ TELDEC、R、第 4 時定数 Mid の事例があります。一方、ソウルノウトのフォノイコライザー [E-2 の取り扱い説明書](#)では、RIAA でない古い盤をリマスターした場合は RIAA になることが記載されています。そこで今回は ESOTERIC のリマスターについて調べてみることにしました。

LONDON 盤の三角帽子は、DECCA、R、第 4 時定数 Mid で再生しましたが、久しぶりの試聴とあって、ZANDEN Model 120 の仮想アース Crystal E-G とアースアキュライザーの効果で、従来の印象を超える鮮烈な音がします。

ESOTERIC 盤の三角帽子は、ZANDEN のリストになく、RIAA、N、第 4 時定数 High で聴き始めましたところ、定位が甘く音の焦点があっていませんので、RIAA、R、第 4 時定数 High にしますと、この点が解消されます。そこで LONDON 盤と同じ、DECCA、R、第 4 時定数 Mid にしますと高音の立ち上がりがあまく、ティンパニの切れが良くないので、RIAA、R、第 4 時定数 High に戻しました。この条件で聴くと Crystal E-G とアースアキュライザーの効果で、従来の印象より良くなっています。

LONDON 盤の交響曲第 9 番「新世界」は、三角帽子と同様、DECCA、R、第 4 時定数 Mid で再生しましたが、ケルテス指揮ウィーンフィルの演奏は定番とあって、音質も演奏も言うことありません。

ESOTERIC 盤の交響曲第 9 番「新世界」は、RIAA、N、第 4 時定数 High で聴き始めましたところ、定位が甘く、音の焦点があっていませんので、RIAA、R、第 4 時定数 High にしますと、この点が解消されます。そこで LONDON 盤と同じく、DECCA、R、第 4 時定数 Mid にしますと、バランスが悪くレンジが狭くなったように感じますので、RIAA、R、第 4 時定数 High に戻しました。この条件で聴くと Crystal E-G とアースアキュライザーの効果で、従来の印象より良くなっています。

11.2MHzDSD の交響曲第 9 番「新世界」は、fdata HFAS10-S1 から Brooklyn DAC+に送りだして再生しました。Brooklyn DAC+の位相 Pos では、広がり感があるのですが、定位が甘く感じます。位相 Neg にしますと、音が凝縮して定位がしっかりしてきます。この場合は、マスターテープから DSD 化したとのことですので、マスターテープの特性を受け継いでいるものと思われる。

4. まとめ

上記のとおり、リマスター、リカッティングにより、イコライザー特性は変ることもあり、変わらないこともありますので、個別に確認しつつ再生することが必要と思われます。

以上